

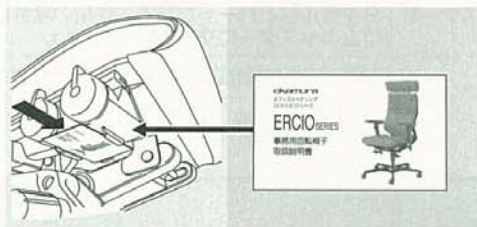
okamura
オフィスシーティング
[エルシオ]シリーズ

ERCIO SERIES

事務用回転椅子 取扱説明書



このたびはオカムラ製品をお買い求めいただきありがとうございます。
品質には万全を期していますが、正しくお使いいただくため、
使用前にこの説明書をよくお読みください。
その後は座裏の取扱説明書収納ポケットに
大切に保管してください。



操作方法

■適用商品一覧



双輪	布張りタイプ	CR97ME	CR57ME	CR96ME	CR56ME	CR36ME
	革張りタイプ	CR97MX	CR67MX	CR96MX	CR66MX	CR36MX
スリッパ	布張りタイプ	CR97ML		CR96ML	CR56ML	CR36ML
	革張りタイプ	CR97MD		CR96MD	CR66MD	CR36MD

①リクライニングの調節

座横右側にある2つのハンドルの操作により、リクライニング角度がさまざまに設定できます。

①-A基本操作 (リクライニングの範囲調整)

後側のハンドルを回すことにより、0°から最大24°までの範囲で15段階の最大後傾角度が調整できます。



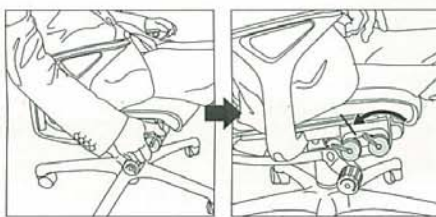
①-Bリクライニングの始動位置調整

基本操作による最大後傾角度の設定後、前側のハンドルを操作することで、リクライニングの始動位置の調整ができます。



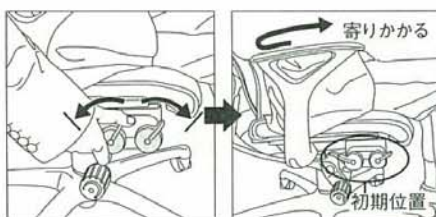
①-Cリクライニングの固定

基本操作による最大後傾角度の設定後、最大後傾角度の位置にイスをリクライニングさせた状態で、前側ハンドルを後方に最大に回すと後傾角度での固定ができます。



①-D設定状態の解除

設定状態を解除するには、前後ハンドルをともに初期位置にもどし、一度背当てに寄りかかることで設定が解除されます。



■各部の名称と機能



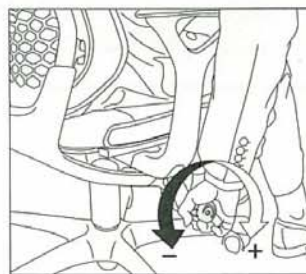
②ヘッドレスト高さ・角度調整

ヘッドレスト本体を上を持ち上げたり、下に押し下げることで、ヘッドレスト自体を上下80mm、20mmピッチ5段階の高さで調整できます。又、ヘッドレストクッション部を前後に傾けることで、ヘッドレストの角度を最大2°の範囲で任意に調整できます。



③リクライニングの強弱調節

座裏右側下部の調節ハンドルを前側(⊕方向)に回すと、リクライニング時の背当ての反発力が強くなり、後側(⊖方向)に回すと弱くなります。座る人の体格・好みに合わせて調節してください。



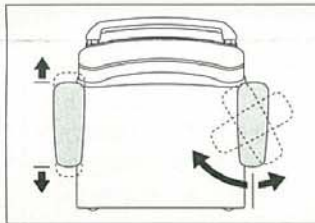
④アジャストアームの上下調節 (CR9□□□タイプ)

肘パッド下にある上下調節ボタンをにぎると、上下の固定が解除されます。肘の高さは上下11段階(10mmピッチ)の調節が可能です。ボタンをはなせば固定されます。



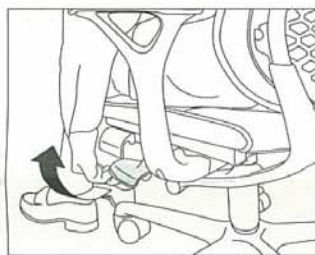
⑤アジャストアームのパッドの位置調節 (CR9□□□タイプ)

肘のパッド部分は前後方向へのスライド及び、振り角度(水平方向)の調節ができます。肘パッド部を持ち左右に回転させることで角度の調整ができ、また、肘パッド部を前後にスライドさせることで位置の調整ができます。



⑥座の上下調節

座の上下はガススプリングですから、座裏左側下部のレバー操作でワンタッチで調節できます。体重をかけた状態でレバーを上へ引けば座は下がり、レバーを離せば任意の位置で固定されます。座をあげるときは、レバーを上へ引いて体重をはすしてください。



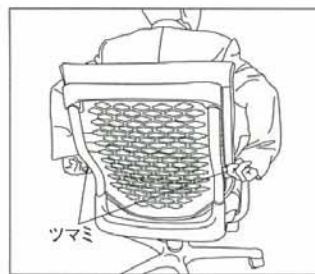
⑦座面奥行調節

座に体重をかけない状態で、座横左側のレバーを上へあげ、座を前後に動かすことで前後80mm、10mmピッチ9段階の座面奥行の調整ができます。奥行の位置が決まったら、レバーをはなし、前後に微調整を行います。



⑧ランバーサポートの上下調節

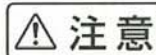
背当て裏側両側にあるツマミ部分を上下に動かすことで、ランバーサポートを上下60mm、15mmピッチで5段階の高さ調整ができます。



安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

〈絵表示について〉

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

●乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。

荷物をのせて台車がわりにしますと、転倒等による事故や荷物の落下による危険性があります。またイスの上で立ち上がったり、座面の前縁部や肘に腰掛けたりしないでください。転倒してケガをする恐れがあります。

●分解・修理

特に、座の昇降装置(ガススプリング)には高圧ガスが封入されており、異常を発見された場合、お客様での分解、修理等は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口にご連絡ください。

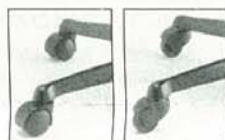
●改造についての注意

お客様での改造は、安全上問題となることがありますので事前に弊社販売窓口にご相談ください。了解のない改造に必要な安全の配慮はすべてご自分の責任でお考えください。

●座裏のリクライニング可動部のスキマには指や手をはさまないようにご注意ください。

●Pタイルの床には

タイルの床では、双輪キャスターは滑りすぎて転倒する恐れがありますので、ゴムキャスターをご使用ください。双輪キャスターはじゅうたん・カーペット等の床に適しています。



双輪キャスター ゴムキャスター (特注)

●アジャストアーム使用上の注意

アジャストアームの位置調節を行う場合には、可動部のスキマやパッド裏面に指や手、衣服などはさまれないようにご注意ください。また肘が確実に固定されていることを確認してからご使用ください。



パッド裏側のスライド部
肘柱と本体可動部

末永くお使いいただくためのお願い

- 屋内でのご使用をお願いします。
- 屋外や水のかかるところ等では使用しないでください。
- 直射日光およびストーブの熱は、商品の变色・変形のもととなりますので避けてください。
- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、増し締めしていただくのが長持ちさせる秘訣です。必ず早めの増し締めをしてください。
- この説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。

- 樹脂部のお手入れ
日常のお手入れは硬く絞ったやわらかい布などで、こまめに拭いてください。著しく汚れた場合は、うすめた中性洗剤で拭き取り洗剤が残らないように水拭きした後、乾いたやわらかい布で空拭きしてください。
- 布・クッション部のお手入れ
布部を手ではたいた後、電気掃除機でほこりを吸い取ってください。また、クッション部はクリーニングでできませんので、著しく汚れた場合は新しいクッション部と交換することをお勧めします。

「故障かな？」と思う前にご確認ください。

不調内容	確認事項	処理方法	参照ページ
座が上がらない	座に体重を掛けたまま操作していませんか？	腰を浮かせた状態で操作してください。	裏面
	座の位置が一番上の状態になっていませんか？	上限以下の高さでご使用ください。	//
座が下がらない	座の前方に腰掛けた状態で操作していませんか？	座の中央部分に体重を掛け操作してください。	//
	座の位置が一番下の状態になっていませんか？	下限以上の高さでご使用ください。	//
座の前後調整が動かない	座に体重を掛けたまま操作していませんか？	腰を浮かせた状態で操作してください。	//
背が動かない	座横右側後方のレバーが固定状態に設定されていませんか？	後方のレバーを上にあげて、背当りに寄りかかってください。	//
	座裏のリクライニング強弱調節ダイヤルが強(前方向全の状態)になっていませんか？	座裏のリクライニング強弱調節ダイヤルを後方向〇に回すことにより調節してください。	//

不調内容	確認事項	処理方法	参照ページ
リクライニング調整レバーを解除してもイスが戻らない	背当てに寄りかかりましたか？	ハンドルを初期位置にもどし、背当てに寄りかかり、カチッという音がすると設定が解除されます。	裏面
キャスターの転がりが悪い	じゅうたん、カーペットの上でゴムキャスターを使用していませんか？	じゅうたん、カーペットでご使用の場合は、双輪キャスターに交換してください。	販売店または弊社営業担当まで
	キャスターに異物(糸くずや毛糸など)がからみついていますか？	異物を取り除くか、新しいキャスターと交換してください。	
キャスターが転がりすぎる	Pタイルなどハードな床で双輪キャスターを使用していませんか？	Pタイルなどハードな床でご使用の場合は、ゴムキャスターに交換してください。	
異音が発生する		お買い求めの販売店又は支店にご相談ください。	

部品交換方法 ERICIOシリーズは、破損又は経時により消耗した部品をお客様が家庭用工具で簡単に交換できる構造になっています。

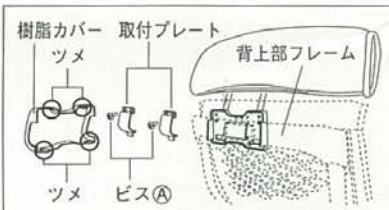
【部品交換時の注意事項】

- 1) 作業は必ず2名で行ない、作業時は軍手などの手袋を着用してください。
- 2) プラスドライバー(No.3)をご使用ください。
- 3) 作業終了後は、ビスの締め忘れ、ガタツキがないか確認してください。

ヘッドレストの取付交換方法

ヘッドレストは、背上部のアルミレールフレームにビス2本(プラスドライバーNo.3使用)で後から取り付けることができます。

- 1) ヘッドレスト無タイプをご使用の場合はヘッドレスト本体を背上部フレームの内側にあるくぼみにセットし、2つの取付プレートの下側を引っ掛け、各々同封のビス(A)で上部1箇所を固定し、最後に樹脂カバーを取付けてください。



- 2) ヘッドレスト付タイプをご使用の場合は、取付部の樹脂カバーをはずし、取付プレート上部にあるビス(A)2箇所をはずしてから、プレートをはずせば、イス本体からヘッドレストが取り外はれます。その後1)の作業を行ってください。

※樹脂カバーの上下を押すとツメがはずれ、カバーが取りはずせます。

座クッションの交換方法

座裏のスライドフレームから座を抜き取り、クッションを固定している樹脂キャッチをはずすことで、座面クッションを交換することができます。

- 1) 座裏調整レバーのロックを解除した状態で、座裏後部2ヶ所のストッパーを押し上げ座を手前に引くことで座が本体のフレームから取りはずせます。



- 2) 座を取りはずした状態でシェルに固定している樹脂クリップ2箇所と座裏側のマジックテープをはずし、シェルを引っ張ることでクッションが座シェル受けからはずれます。



- 3) 新しいクッションのシェル受けにしっかりと座シェル前縁を差し込み、マジックテープを合わせクッションとシェルについている樹脂クリップを、押し込んで取り付けてください。

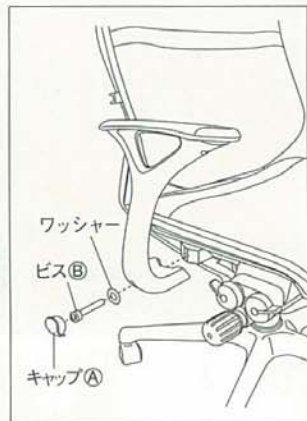


- 4) クッションがセットできたら、座シェル裏側の溝を、椅子本体のスライドフレームにあわせ(右図A部)、の座面スライドレバーを持った状態で奥まで押し込んでから、座裏のストッパーをつまんだ状態で強く押し込むことで座が本体に取付けできます。

固定肘の取付交換方法

固定肘は、座側面の肘取付け部に片側ビス1本(六角レンチ対応8mm使用)で後から取り付けることができます。

- 1) 肘無タイプをご使用の際は、イスの側面にある肘取付け部に肘をセットし、同封のビス(B)にワッシャーをはめてイス本体に固定してください。同じ要領にて残りの一方の肘を取り付けてください。ガタツキが無い確認した後、キャップ(A)をはめて完了です。



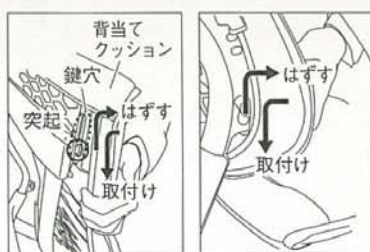
- 2) 肘付タイプをご使用の際は、肘の側面にあるキャップ(A)と取付ビス(B)を取りはずしてから新しい肘をセットし、1)と同様の手順にて作業を実施してください。

背当クッションの交換方法

背当の樹脂取付部をはずし、上に持ち上げ手前に引くと背クッションがはずれ、背当クッションを交換することができます。

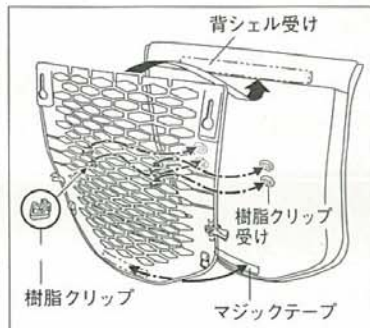
- 1) 背当フレームのクッション取付部(上下各2箇所)を背当を上を持ち上げてはずし、背当を手前に引いて本体フレームから取りはずします。

- 2) 背当を取りはずした状態で、背裏の樹脂クリップ4箇所と背当下部のマジックテープをはずしてから、シェルを引っ張ることでクッションが背シェルからはずれます。



- 3) 新しいクッションのシェル受けにしっかりと背シェル上端を差し込んでから、樹脂クリップ4箇所を押し込んで背当て下部のマジックテープを合わせ固定させてください。

- 4) クッションがセットできたら、背シェル上部の鍵穴をフレームの突起に差し込んでから、最初にはずしたフレーム下部を取付部に合わせて、クッションを上から下に押し込むことで本体に取付けできます。

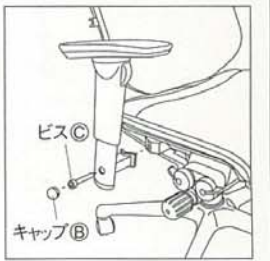


※樹脂クリップは、クリップ本体を左右からつまみながら引くとシェルからはずれます。

アジャストアームの取付交換方法

アジャストアームは、座側面の肘取付け部に片側ビス1本(六角レンチ対応8mm使用)で後から取り付けることができます。

- 1) 肘無タイプをご使用の際は、イスの側面にある肘取付け部に同封のビス(C)で肘を固定し、キャップ(D)をはめてください。同じ要領にて残りの一方の肘を取り付けてください。
- 2) 肘付きタイプをご使用の際は、肘支柱側面のキャップ(D)を取りはずし、取付ビス(C)を取りはずしてから新しい肘をセットし、1)と同様の手順にて作業を実施してください。



キャスターの交換方法

キャスターは双輪、ゴム、スリッパキャスターともに軸一体の打込式になっています。イスを反対にし、キャスターをもって上方に強く引いてください。キャスターを取り付ける際には、脚穴にキャスター軸の先端を押し込んでください。

- ※入りにくい際は、金槌などで軽く叩きながら押し込んでください。その際あまり強く叩きすぎるとキャスター自体の破損につながりますのでご注意ください。



■主な材質

部位	適用製品	主な材質
構造部材	座	ポリプロピレン樹脂(PP)
	背もたれ	ポリプロピレン樹脂(PP)
	本体フレーム	アルミダイキャスト+スチール
	脚本体	アルミダイキャスト
肘	CR56.57□□	ポリプロピレン樹脂(PP)
	CR9□□□	発砲ポリウレタン(PUR-E)
		ポリアミド樹脂(PA)
ヘッドレスト	CR57.9□□□	スチール、ポリプロピレン樹脂(PP)
張り材	背・座	ポリプロピレン樹脂(PP)
	クッション材	CR□□MX
クッション材	背・座	モールドウレタン

※プラスチックパーツには分別回収のための材質表示がなされています。素材の再利用にお役立てください。

■保証の明細

1) 保証項目
保証期間は、社団法人 日本オフィス家具協会 (JOIFA) のガイドラインに基づき、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

年保証	対象部材	保証内容
1年保証	外観表面仕上げ	塗装・樹脂部品の変色、褪色、レザー・クロスの摩耗
2年保証	機構部・可動部	引出し・スライド機構 扉の開閉、錠前 昇降機構等の故障
3年保証	構造部材	強度・構造体に係る破損

- ※1 保証期間経過後の修理は有料にて承ります。
- ※2 保証期間内でも、次の場合は有料となります。
 - ・火災、天災による損傷の場合。
 - ・使用上の誤りや改造など使用者の責任に帰せると認められた場合。
- ※3 保証は、通常のお手入れやメンテナンスが行われていることが前提となります。

2) 修理用部品の保有期間について

●製品の製造中止後10年間とさせていただきます。

■不要製品の引き取りについて(有料)

不要になった本製品の引き取りをご希望の場合は、適正な処理を行う廃棄物運搬業者と廃棄物処理業者をご紹介し、有料にて承っています。弊社販売窓口までご連絡ください。

G92920
2003-12

よい品は結局おトクです
オカムラ

株式会社 岡村製作所 オフィス製品部

ホームページアドレス <http://www.okamura.co.jp/>

お問い合わせ・ご相談は〇お客様サービスセンターへ

フリーダイヤル ☎0120-81-9060 月曜～金曜(祝祭日を除く) 9:00～18:00

